



(医)(社福)(社医)
美杉会
美郷会
美盛会

ふれあい便り

No.78
2019.10.15

社会医療法人美杉会
五七三二四 枚方市美交東町六五十一
電話 〇七七八五〇一八七二
社会福祉法人美郷会
五七三二七 枚方市西指提町二五三
電話 〇七七八六六一七〇〇七
医療法人美盛会
五七三二四 枚方市美交東町八二二〇
電話 〇七七八七二〇二〇四

「地域包括ケアシステム」から「地域共生社会」へ

社会医療法人美杉会
社会福祉法人美郷会

理事長

佐藤 眞杉



とても長い夏がようやく終わりました。皆様にはご清栄にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、御高承のように、日本は『超高齢社会』を迎えようとしています。これを取り切る手段として、近年、「地域包括ケアシステム」が推奨されてきました。

このシステムは、次のことを目指しています。
○住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する

○団塊の世代が七五歳以上になる二〇二五年を目途に実現

○高齢化の進展状況に大きな地域差があることに配慮

最近、地域包括ケアに生活支援サービスを加えた、「地域共生社会」が唱えられています。生活支援サービスは、買い物、移動、移住などを支

援するものです。

この流れで、「サービス付き高齢者向け住宅」に『外部向けのレストラン』、新しい「特別養護老人ホーム」には、近所の人たちが気軽に交流できる『街角デイハウス』の設置が義務づけられました。

少子高齢化の時代には、障害のある人もない人も、高齢者・若者・子供も、社会が一体となって交流し、助け合うことが必要です。

そのためには、保健・医療・福祉の各組織で、お互いに顔の見える関係がとても大切になります。

私も美杉会グループは、六九事業（二七施設）の連携をさらに深め、地域のお役に立ちたいと考えております。

よろしくお願い申し上げます。

「消費税」



佐藤病院 院長
河合 泰博

この十月から、消費税が10%に上がりました。軽減税率やら、5%ポイント還元等、あれやこれやの対策で、増税の負担感を減らそうと政府はいろいろと対策をしております。

一方、医療費（社会保険診療）は非課税となっており、患者さんの支払い、この消費税増税でも本来変わらないはずですが、実際は診療報酬や介護報酬が上がっていますので、患者さんの支払額は増えていきます。

診療規模の大きい病院等では、建物や医療機器など高額の投資が必要になります。この支払いに消費税がかかってくるので、医療費非課税というなら、医療機関がいろいろなもの購入に支払った消費税をきちんと控除して頂ければ、患者さんの負担もなく問題は無いのですが（これは、制度上、

課税したうえで「ゼロ税率」というものです）、実際は、診療報酬という医療機関が受け取れる報酬を値上げして対応しております。目に見えにくい形で、患者さんに負担増を強いているわけです。また、各医療機関にしてみても、支払った消費税分が、診療報酬増加できちんと戻るかという、なかなかそうはいきません。

つまり、いい医療を提供しようとして投資をたくさん行くと、支払った消費税が診療報酬増では十分補填されない傾向があり、このままでは、将来よい医療を提供できにくくなるかもしれません。

ぜひ、「ゼロ税率」か、せめて、「軽減税率」に「社会保険診療」を変更することを考えて頂きたいものです。

美杉会グループの願い

- ・ 私たちは 患者さんの苦痛をすみやかに和らげることに努めます
- ・ 利用者さんが 心豊かで安心した生活を 送れるよう支援します
- ・ 常に向上への志を持ちます
- ・ 医療・保健・介護を包括的に 地域社会へ貢献します

Comprehensive Community Care

ご案内

増税に伴う改定の案内

本年十月一日より、消費税が八%から十%に引き上げられました。

これに伴い、診療報酬及び介護報酬も改訂される事となりました。保険診療に係る料金が一部変更になり患者さん及びご利用者さんの窓口負担額が変わります。

また、同時に保険適用外の料金を消費税率十%に改訂いたします。

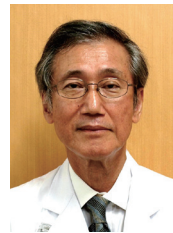
ご不明な点がありましたら、医療機関受付又は介護施設事務員までお問い合わせ下さい。何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。



佐藤病院

呼吸器外科

手汗は手掌多汗症といふ
病気で



呼吸器外科 部長
大迫 努

精神的な緊張や運動すると「手に汗を握る」といいます。それが異常に多くて、日常生活で障害が伴うほどになると手掌多汗症という病気です。筆記時にペンが滑り、紙が濡れる、コンピュータのキー・タッチができない、ハンドルが濡れて車の運転に支障がある、手をつないだり、握手ができない等、さまざまな場面で支障が生じます。手掌多汗症は本人にとっては苦痛であり、身近な人に相談するのですが、病気が気づかなく、単に体質ということで片付けられてしまうことも多く、悩みながら日々を暮らしている方もいます。特に中高校生はその悩みが多く、引っ込み思案になっている女生徒もいました。また、いわゆる美容整形と違って、健康保険を使って手術で治る病気であるところ存じない方もおられます。

原因は、まだはっきりと解明されていません。発汗の中樞は脳視床下部にあります。手掌多汗症は精神性発汗であり、大脳からの刺激が深く関与していると考えられます。何らかの原因で交感神経の働きが活発になる事で、エクリン汗腺が活性化され、多量の発汗が生じます。

治療法には、心身療法(心理療法、自律訓練法、精神安定剤による治療)薬物療法、神経遮断薬(ロバ

ンサイン等)や制汗剤(アルミニウム配合薬)による治療がよく知られていますが、これらは原因を治療するのではなく、出てきた症状を抑える治療です。一方、胸部交感神経遮断手術(ETS手術)は、手掌多汗症の原因である交感神経を切断することで機能亢進を止めるため、確実な効果が期待できます。

当院での手術は全身麻酔で、左右両側の腋の下の直径三ミリの穴を三ヶ所にあけカメラと二本の鉗子を胸腔に入れ、胸の奥の背骨の近くにある交感神経の線維を切断します。多くは左右同時に手術を行います。二時間程度で終了します。また、脇に下の傷は極めて小さく、傷あとは手術直後から目立ちませんし、痛みを訴える患者さんはごくわずかです。この手術の長所は傷が小さいこと、手術時間が短いこと、したがって患者さんの身体的負担が軽いことと、その効果確実なこと。もちろん健康保険も適用されます。通常は手術の当日に入院し翌日の昼ごろの退院となり、二泊三日の入院となります。合併症としては、代償性発汗手術前にはなかった、胸、腹、腰や大腿部の汗が多くなるという現象や手の「かさつき」等があります。また、ごくまれですが、ホルネル症候群がありますが、これは眼瞼下垂と縮瞳を伴う目の神経障害です。以上のこと、特に代償性発汗について手術前に説明しておくことで手術を受けることを納得されることが多いようです。そのために、術後に満足度をお聞きすると、ほとんどの方は手術を受けてよかった。こんなことなら、もっと早く受けておけばよかったと答えられます。手掌多汗症でお困りの患者さんがいらつしやいます。当院呼吸器外科で対応させて頂きますので、まずは地域医療連携室までご連絡ください。

地域医療連携室

入退院支援ネットワーク
会議について

社会福祉士 田添 智美

当院では入退院時のサポートに取り組んでいます。その一環として七月二六日に令和最初の枚方市入退院支援ネットワーク会議に参加してきました。ここでは枚方市内の約二十機関の病院や枚方市医師会・保健所等が集まって入退院支援に関する意見交換を行います。

近隣の病院はライバルというイメージを抱かれています。実際にはそれぞれのかと思いますが、実際にはそれぞれの病院が特長を活かしながら、手を取り合って地域医療に取り組んでいます。対面での意見交換は、他院の先進的な活動を学んだり、共通の課題を共有できる貴重な場です。

また、毎回様々なテーマで講演も行われ、今回は「歯科との連携」についてでした。お口の健康が全身の健康維持につながる。歯科の先生方が訪問診療にも力を入れておられること等、新しい学びを得ることができました。

今後も地域に根ざした医療機関として、得たものを患者さんに還元していけるよう努めて参ります。

男山病院

新任医師のご紹介



男山病院
整形外科 副部長
永山 宗一郎
ながやま せういちろう

☆金沢医科大学 平成八年卒
☆専門分野…一般整形外科、
股関節 膝関節外科
☆認定資格…
日本整形外科学会専門医
日本医師会健康スポーツ医

二〇一九年九月より男山病院整形
外科常勤として勤務させて頂いており
ます。平成八年に金沢医科大学を卒業
後、大阪医科大学整形外科教室に入
局、関連病院にて一般外傷整形外科に
関わって参りました。大学では股関節、
膝関節外科班に所属しとくに人工股関
節に関わって参りました。男山病院には
三年間の非常勤を経ての入職となりま
す。今後は自身の経験を活かし、患者さ
んの立場にたった安全で分かりやすい
治療を心がけて参る所存です。
趣味は合気道で、合気道の大会ドク
ターをしたりしています。趣味を活か
し、スポーツ整形外科についても今後研
鑽を深めていきたいと考えております。
どうぞよろしくお願いたします。

放射線部

認知症の早期発見のために

診療放射線技師 大澤 良介
おおさわ りょうすけ

厚生労働省によると、二〇二五
年には、六五歳以上の高齢者のうち
認知症の人は約七〇〇万人(五人に
一人)に増加すると推計されていま
す。また軽度認知障害(以下
MCI: Mild Cognitive Impairment)
は認知症の数と同数程度といわれ
ています。

MCIは健常者と認知症の中間の
状態を指し、認知症予備軍ともい
われています。MCIは放置してお
くと、認知機能の低下が進み、約
五年でおよそ五十%の方が認知症
に進行するといわれています。
MCIは早期診断・早期対策で進
行を防いだり、症状の改善がみら
れる場合があります。

認知症診断の一つにMRI検査が
あります。MRI検査は、血管性病
変の抽出や脳萎縮のパターン判別
に優れており実施することが望ま
しいとされています。

もの忘れ等の症状がありましたら、
まず医師にご相談ください。

売店リニューアルのお知らせ

この度、十月一日より、当院の
売店が、「Yshop」としてリ
ニューアルオープンを行いました。
以前より「サンドイッチやお
弁当の種類を増やしてほしい」、
「病院の診察が終わってから、こ
こで買い物ができたらとても助
かる」という声をよく耳にしてお
りました。

コンビニになることで今まで、
準備が出来なかった食品や日用
品を準備ができるようになりま
した。今後、定期的にイベントが
できるように計画を立てていま
す。患者さんの利便性にお役立て
できるように今後も努めていき
ますので、何卒よろしくお願ひ申
し上げます。



営業時間

【月～金】8:30～17:00
【土】8:30～13:00
(休み:日祝・年末年始)

地域包括支援センター 美郷会

地域包括支援センター 美郷会が移転します

地域包括支援センターは、行政よ
り業務委託を受け、介護・医療・福祉
等の総合相談業務を行っています。
当法人では、美杉会が八幡市から、
美郷会が枚方市からの委託を受け
ています。

この度、地域包括支援センター美
郷会が京阪本線連続立体交差事業
により、移設することになりました。
移設日は十一月二十五日(月)を予定
しています。電話・FAX
番号に変更はありません。
利用者さんにはご迷惑
をおかけしますが何卒、ご
理解を賜りますようお願い
申し上げます。

【移設先住所】

枚方市北中振二丁目八一十三
☎072-837-3288
(変更はありません)



Information **セミナーのご案内**

【10月1日現在】参加ご希望の方は各施設までお問い合わせください

●11月6日(水) 14時～ 男山病院
■第7回 がんサロン

「タッピングタッチ
～お互いに触れてリラックス～」

●11月7日(木) 15時～ みのやま病院
■第17回 いきいき健康教室

「活用しよう!
お薬手帳シールを貼るだけなんてもったいない!!」

●11月9日(土) 15時～ 佐藤病院
■第228回 市民健康セミナー

「災害時の感染予防～できることを考える～」
「災害時の食事について～突然起こる地震にも備えて～」

No.77にて掲載した内容に誤りがありましたことを深くお詫び申し上げます

美杉会健診センター

レディースデーを
開催します

当センターでは初めての試みで、女性スタッフによる女性のための健診日として、レディースデーを開催します。この日に限り、すべてのご予約を女性のみに限定します。

当日は医師・看護師・診療放射線技師・臨床検査技師・受付のスタッフは全て女性で対応させて頂きます。また、希望があれば、健診後に乳がん検診(枚方市がん検診・自己検診)を佐藤病院で受けて頂けるようにご準備いたします。

これを機にご自分の健康チェックをされてはいかがでしょうか。



日時

十一月十九日(火)
十四時～十五時(予約制)

「お問い合わせ先」美杉会健診センター
☎072-864-0103

みのやま病院デイケアセンター

「ケアトランポリン」を導入しました

リハビリテーション部 科長 伊藤 篤

当院内にデイケアが開設されてから四年が経ちました。毎日多くの方に御利用頂いております。自宅に閉じこもりがちで外へ出るきっかけを作るために来られる方や、「もう一度ゴルフがしたい!」と体力や筋力の強化を目的に来られる方等利用目的も様々です。

本年七月に、高齢者や身体に障害のある方でも比較的 safely 使用できる「ケアトランポリン」を導入しました。「トランポリンを使った運動により、「バランス機能の向上」・「抗重力筋の筋力強化」・「認知症の予防・改善」等の効果が期待できます。導入後からたくさんの方に利用して頂き「とても楽しい!」・「普段使わないうち筋肉を使うので効果がありそう!」と概ね好評です。

ご関心のある方は一度見学にお越しください。

ケアトランポリン



トランポリンを使った運動による効果

バランス機能の向上	抗重力筋の強化	認知症の予防・改善
人が本来持っている平衡感覚や反射運動が活性化され転倒予防につながります。	歩く・起きる・立ち上がる等日常生活の維持に欠かせない筋肉を鍛えることができます。	脳への刺激により、笑顔の表出・意識や意欲の覚醒を促すことで、認知症の予防や改善が期待できます。

「お問い合わせ先」みのやま病院 デイケア
☎072-874-5346

第六九回日本病院学会が
開催されました

八月一・二日、札幌コンベンションセンター／札幌産業振興センターにて第六九回日本病院学会が開催されました。今回のテーマは「その先の、医療へ」です。当法人からは三演題発表しました。

入退院を繰り返す慢性心不全患者への行動変容に対する取り組み

男山病院 看護部 岩越 佑記

下肢麻痺になった患者と患者家族への看護に対する考察
胸腰椎硬膜外脊髄腫瘍切除後下肢麻痺になった患者の家族看護について

男山病院 看護部 牧野 莉奈

大阪府北部地震発生直後の美杉会グループ給食直営施設の状況と対応

男山病院 栄養部 管理栄養士 室長 高岡 慎太郎

薬剤部

花粉症と薬

薬剤師 南木 淳志
なぐみ あつし

花粉症とは、花粉が原因で起こる季節性のアレルギー性鼻炎の総称です。原因として多いのはスギ花粉で、ほかにもブタクサやイネ等が原因になっています。ブタクサやヨモギといった植物は秋に花粉症を起こす代表格です。花粉症の原因となる花粉は一年を通して飛散しており、複数の花粉に反応するため一年中何らかの花粉症症状に悩まされている人も少なくはありません。

花粉症の主な症状はくしゃみ、鼻水、鼻づまり、かゆみ等ですが、各々の症状の程度は人により異なります。薬も症状により適した薬があるので、誰にでも使える一番効く薬というものはありません。自分の症状にあった薬を正しく使用することが大事です。くしゃみ、鼻水に対しては抗ヒスタミン薬が、鼻づまりにはロイコトリエン受容体拮抗薬や点鼻薬が効果的です。ロイコトリエン受容体拮抗薬は副作用に眼気を起こさないことも特徴です。目のかゆみに対しては抗ヒスタミンの点眼薬を使用します。

花粉症の薬はドラッグストアでスイッチOTC医薬品が販売されているものもあり、セルフメディケーションで花粉シーズンを乗り切ることもできるでしょう。OTC薬を購入する際には分らないこともたくさんあると思いますので、薬剤師にご相談ください。

検査部

検査の基礎知識⑬ 【末梢血液一般検査】

臨床検査技師 科長 稲垣 朋美
いながき ともみ

末梢血液一般検査は主に血液中の細胞成分の状態を調べる検査です。

細胞成分には赤血球（細胞へ酸素を運ぶ血球で、低い場合には貧血や造血機能の低下、高い場合には多血症等が疑われます）・白血球（異物から体を守る働きがあり、高い値では体内での炎症や白血病等が疑われます）・血小板（血液の凝固を助け、出血を止める役割があります）等があります。またこれら細胞成分の数の検査の他に、ヘモグロビン量（赤血球中の酸素を運ぶタンパク質で低い値では貧血が疑われます）・赤血球が全体の容積の何%を占めるかを示すヘマトクリット・赤血球の産生能を示す網赤血球数や血液像検査等の数値が末梢血液一般検査でわかります。これら検査項目は自動血球計数装置の発達により自動的に測定が可能です。通常の初診時検査や経過観察時に患者さんの一般状態を知るために用いられる検査です。

栄養部

美杉配食サービスののご案内

管理栄養士 主任 室園 大幾
むろの たいき

当サービスでは、佐藤医院で調理した昼・夕のお弁当を枚方市全域と八幡市の一部の地域に配達しています。

お弁当の種類はふつう食に加え法人内の病院で提供している全ての治療食をご用意しており、噛むことが難しい方にはおかずの一口大カットやきざみ食にも対応しています。

食材は、秋は栗ごはんや松茸ごはん、冬は鯛・かぶらや柚子等、旬の食材を用いて季節感を大切にしたり料理をお届けしています。また毎月薬膳・精進料理・松花堂弁当にカードを添え、楽しみのある食事の提供に努めています。

当サービスをご利用の方は、一人暮らしの方も多いため、お弁当を直接受け渡して、安否確認もさせて頂いております。また元日以外無休で行っており、台風等で配達中止が予想される場合、希望に応じて備蓄食の配布も行っています。

詳しい内容についてはパンフレットを同封しておりますのでご覧ください。

【お問い合わせ先】美杉配食サービス
 ☎072-866-7776

美杉会ホームヘルパーステーション 男山

「民生委員交流会」に参加して

介護福祉士 主任 小川 豊美
おがわ ともみ

地域包括支援センターでは、「地域ケア懇談会」や「民生委員交流会」等の地域で高齢者を支える活動をしています。

当事業所も地域包括支援センターの方に声をかけて頂き、自治会や老人会、民生委員の方と情報交換しながら、地域の社会資源を集めた冊子「めくつて帳」の作成に関わっています。

特に民生委員の訪問は、外出の機会が少なく地域との関わりが多く持てない方への支援になっていきます。

日常生活に不安や不便を感じている方は多く、相談したいが方法がわからないという方もおられる為、民生委員からヘルパーの利用や支援内容についての問い合わせも頂きます。

ヘルパーは、入浴や排泄等の身体介護のみならず、要支援の方との買い物同行や、自立の為の見守りの支援としての調理や掃除等も行なっています。

広く地域の方にヘルパーの活動や利用方法を知って頂き、必要とされている方に携わる事ができればと思っています。

介護老人保健施設 美杉

超強化型老健としての
リハビリの取り組み

理学療法士 主任 小西 弘晃

当施設は、「超強化型」介護老人保健施設です。利用者さんの自宅復帰・在宅支援をサポートできる施設として、医療と介護を繋ぐ大切な役割を担っています。今回は、リハビリでの取り組みについて紹介させていただきます。

在宅復帰を目指す利用者さんを対象にリハビリ・ケアワーカー・相談員・看護師等多職種連携の会議を行っています。その中で個々の利用者さんの在宅環境・社会背景を踏まえての目標設定や施設内での生活場面での連携、リハビリ以外の自主トレーニング等の検討し、日々の訓練に活かしています。また、利用者さんへの評価・訓練等の検討を日々行い、部内・施設全体勉強会にて技術向上にも努めています。

今後も地域の利用者さんの在宅復帰を少しでも早くサポートできるように精進していきます。



介護老人保健施設 美樟苑

老健における地域活動

社会福祉士 青野 政人

当施設では今年度一年間を通し「元気アシスト運動教室」と称して、地域包括支援センター・聖徳園と協働で介護予防の運動講座を行っています。休みの月もあります。ひと月に一回、地域の高齢者の方を対象に運動能力の維持、向上を目的として、リハビリスタッフから腰痛について等のミニ講座、自宅でできる自主トレメニューの紹介をしており、個別のお体の相談や質問も大歓迎です。このような活動の背景に平成三十年の介護保険法の改正で老健における地域貢献活動がより求められることになったことがあり、昨年度、当施設では今まで以上に地域活動に努め、今回の運動教室の話を頂戴しました。今後も地域で求められる役割に応じ、リハビリ等老健の特徴を活かした地域貢献活動を行い、地域にとつて身近な施設を目指して参りたいと思います。



小規模特別養護老人ホームくずは美郷

地域交流の場
「くずはみちびろば」

社会福祉士 細山 翔太

当施設では、昨年に地域包括支援センター、地元自治会、近隣保育園と協議し、新たな地域交流の場づくりの提案がありました。

定期的に当施設を開放し、高齢者の方から子どもまで誰でも交流が出来る場として「くずはみさとひろば」を開催する運びとなりました。ここでは、健康体操や演奏会、ダンスの披露、小物作りやゲーム等皆でできるさまざまな企画を実施し、すでに第七回までの開催をしています。

今年七月二日の開催では、夏祭り企画として、地域包括からは枚方体操、地域のボランティア団体による詩吟や琴の演奏会、近隣の保育園からはヨーヨー釣り、金魚すくい等行い、老若男女問わず一三十人と大変多くの方々が参加してくださいました。

これからも地域密着型施設として様々な団体と連携し開催回数を重ね、地域の誰もが気軽に安心して来られるような施設になる様、努めて参ります。



特別養護老人ホームかたの美来

かたの美来ファーム
はじめました

介護福祉士 橋本 直美

当施設の敷地内で利用者さんと一緒に畑を耕し、水やりをしてトマトやキュウリ等の色々な八種類の作物を育てています。

利用者さんの家族さんが自宅の畑の苗を持って来てくださったり、苗の植え方を教えて頂いたりと家族さんとの距離が近くなった様に感じます。

先日デイサービスの見学に来てくださった方を畑にご案内すると「畑仕事が好きなので、かたの美来に来たい」と仰ってくださいました。土地柄、自宅で農業をしていた方も多く高齢になり畑仕事から遠ざかってしまいましたが、当施設で作物を育てる事に再び喜びや意欲を感じてもらえています。その姿が私達のやりがいにも繋がっています。



有料老人ホーム 美華

地域との関わりを目指して

介護福祉士 主任 安東 雄二

当施設の隣には招提北中学校があります。学校からの介護施設見学の依頼を受け、地域貢献の一つとして中学生と入居者さんの交流を図りました。対象は中学一年生で緊張した面持ちでしたが、入居者さんがご自分で作られた刺繍や、塗り絵を紹介してください、「右手だけで刺繍をされるのですか？」と驚いたり、「塗り絵はどれくらい時間をかけるのですか？」等の質問が自然に出るようになっていました。中学生たちとの交流会の時の入居者さんの表情は、私たち介護のプロでもなかなか引き出す事ができない笑顔でいっぱいでした。中学生、入居者さん共に良い機会になりました。

交流会の後には施設と中学生で意見交換会を行い、福祉に関することや美華に対する質問に答えると同時に施設側から介護の魅力を伝える事ができました。交流会の日以降、散歩で招提北中学校まで行くと、交流会に参加してくれた生徒達が元気よく挨拶をしてくれるようになり、当施設と中学生との心の距離もぐっと近くなったように感じました。

有料老人ホーム フィオーレ美杉

合同リハビリの取り組みについて

介護福祉士 小森 凌太

当施設では個々に合わせたリハビリの他に、二階と三階の入居者さんで交流を図り、楽しくリハビリに取り組みやすいよう、合同リハビリを実施しています。リズム体操やタオル体操、中でも入居者様が一番真剣に、かつ笑顔で取り組まれているのがGOBOU先生のDVDを活用した体操です。簡単なものから難しい体操までありますが、多くの方と共に取り組むことで、いつもと違った雰囲気や、活気のあるリハビリをされており。

色々な種類のリハビリがあると思いますが、楽しく無理なく取り組めることが一人ひとりのやる気に繋がります。長く続けるための秘訣だと思いますので、今後も楽しくリハビリを行える環境作りに励んでいきたいと思っています。

八月からリハビリの先生が定期的に訪問して頂いており、入居者個々のADLに合わせたリハビリ内容の相談・助言をして下さり、リハビリの更なる充実を図っています。

サービス付き高齢者向け住宅 フルール東山

社会資源を通じた地域との関わり

介護福祉士 笹井 誠二

当施設では、くらわんか枚方体操での活動をきっかけとして地域住民との関わりが増えています。

地域の方からは当施設でのハーモニカ演奏会開催、近隣小学校で行われる催しへのお誘い等、入居者さんにとって生活の楽しみとなつていきます。当施設としても、地域の方のお役に立てればという想いから出張講座の開催を行っています。

講座内容として夏場であれば薬局や保健センターの職員さんをお招きし、食中毒や熱中症予防等の健康講座を実施して頂いています。八月には当法人の介護支援専門員による介護保険講座を開催しました。講座後も地域の方からの熱心な質問もあり、介護保険制度への関心が伺えました。これからも入居者さんにとって住みよい住宅であるよう地域との関わりを大切にしていきたいと思っています。

さくら介護シヨップ

住宅改修で住みやすい住環境へ

福祉用具相談員 主任 養父 達也

介護保険サービスで住宅改修を行うことが出来ます。要介護認定を受けておられる方が対象となっております。お一人一家庭に対して二十万円まで利用することが出来ます。

● 手すりの取付け工事

● 段差解消

● 和式便器から洋式便器へ取替え

等が対象項目となっております。

要支援の方から要介護の方まで対象金額は同額の為、少しでも生活のしづらさを感じたら、早めにご相談下さい。さくら介護シヨップでは、住環境コーディネーターの資格を取得した職員が現地へ訪問して対応させて頂いています。多くの方が、住みやすい住環境になれるよう全力で努めますので、いつでもご相談下さい。



「お問い合わせ先」さくら介護シヨップ
☎072-856-2788



美杉会グループ

ホームページ <http://www.misugikai.jp>

佐藤病院 大阪府がん診療拠点病院
(併設)高精度放射線治療センター

〒573-1124 枚方市養父東町65-1
TEL.072(850)8711(代) FAX.072(868)3844

男山病院 (併設)居宅介護支援事業所
地域包括支援センター

〒614-8366 京都府八幡市男山泉19
Tel.075(983)0001(代) Fax.075(971)1082

- みのやま病院**
〒614-8366 八幡市欽明台北4-2
Tel.075-983-1201(代)
- 佐藤病院**
〒573-1141 枚方市養父西町24-10
Tel.072-850-7780(代)
- 佐藤クリニックまきの**
〒573-1148 枚方市西牧野4-8-10
Tel.072-866-8606
- 佐藤クリニックくずは**
〒573-1121 枚方市楠葉花園町12-5-3
Tel.072-864-5755
- 前川診療所**
〒573-1124 枚方市養父東町63-1
Tel.072-864-0252
- 介護老人保健施設美杉**
(併設)居宅介護支援事業所・
美杉会訪問入浴センター・グループホーム
〒573-1137 枚方市西招提町2166
Tel.072-866-7111
- 有料老人ホームフィオーレ美杉**
〒573-1137 枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0108
- 美杉会健診センター**
〒573-1137 枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0103
- 美杉会訪問看護ステーション**
・まきの(併設)居宅介護支援事業所
〒573-1141 枚方市養父西町24-10
Tel.072-867-0601
- ・**星ヶ丘出張所**
(併設)居宅介護支援事業所
〒573-0013 枚方市星丘2-14-31
Tel.072-890-6161
- ・**長尾出張所**
〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-858-1523

- 男山**
〒614-8366 八幡市男山泉19
Tel.075-972-2661
- 美杉会ホームヘルパーステーション**
・まきの
〒573-1141 枚方市養父西町24-10
Tel.072-867-0555
- ・**星ヶ丘**
〒573-0013 枚方市星丘2-14-31
Tel.072-890-7757
- ・**長尾**
〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-858-1511
- 男山**
〒614-8366 八幡市男山泉19
Tel.075-972-2671
- 特別養護老人ホーム美郷**
(併設)居宅介護支援事業所・グループホーム
〒573-1137 枚方西招提町1253
Tel.072-866-7007
- 小規模特別養護老人ホームくずは美郷**
〒573-1105 枚方市楠葉1-65-25
Tel.072-864-5422
- 小規模特別養護老人ホームくずは西美郷**
〒573-1122 枚方西船橋2-58-3
Tel.072-867-8075
- 特別養護老人ホーム美来**
(併設)居宅介護支援事業所・小規模多機能ホーム
〒576-0051 交野市倉治4-40-7
Tel.072-810-8670
- 特別養護老人ホームかたの美来**
〒576-0061 交野市東倉治5-8-8
Tel.072-891-0061
- 高齢者複合施設向島美郷**
特別養護老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅
デイサービス・ショートステイ・小規模多機能ホーム
ヘルパーステーション・居宅介護支援事業所
〒612-8134 京都市伏見区向島清水町189-1
Tel.075-606-2299

- 有料老人ホーム美華**
〒573-1138 枚方市招提北町2-34-1
Tel.072-864-5713
- 有料老人ホームまきの美郷**
〒573-1149 枚方市牧野北町11-15
Tel.072-850-9271
- 小規模多機能ホームまきの美郷**
Tel.072-850-9273
- 枚方市地域包括支援センター美郷会**
〒573-0064 枚方市北中振3-28-7
Tel.072-837-3288
- サービス付き高齢者向け住宅フルール東山**
〒573-1114 枚方市東山2-29-1
Tel.072-856-2001
- サービス付き高齢者向け住宅フルール長尾**
(併設)居宅介護支援事業所・デイサービス・ショートステイ
〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-807-5258
- サービス付き高齢者向け住宅フルール田ノ口**
(併設)デイサービス
〒573-1161 枚方市交北3-9-12
Tel.072-807-7050
- ケアハウス楠葉新生園**
〒573-1111 枚方市楠葉朝日1-22-14
Tel.072-851-1600
- 介護老人保健施設美樟苑**
(併設)居宅介護支援事業所・グループホーム
〒573-1124 枚方市養父東町18-30
Tel.072-867-0224
- 美樟クリニック** Tel.072-867-1224
- さくら介護ショップ**
〒573-1141 枚方市養父西町24-25
Tel.072-856-2788

